

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年6月26日
【事業年度】	第124期(自2017年4月1日至2018年3月31日)
【会社名】	シャープ株式会社
【英訳名】	Sharp Corporation
【代表者の役職氏名】	取締役会長兼社長 戴 正 呉
【本店の所在の場所】	堺市堺区匠町1番地
【電話番号】	(072)282 - 1221 (代表)
【事務連絡者氏名】	管理統轄本部 管理本部 経理部長 岸 昭 彦
【最寄りの連絡場所】	堺市堺区匠町1番地
【電話番号】	(072)282 - 1221 (代表)
【事務連絡者氏名】	管理統轄本部 管理本部 経理部長 岸 昭 彦
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2018年6月21日に提出いたしました第124期(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(税効果会計関係)

(セグメント情報等)

関連情報

2 地域ごとの情報

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

注記事項

(税効果会計関係)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(税効果会計関係)

(訂正前)

1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
(1)繰延税金資産		
たな卸資産	23,721	18,731
未払費用	22,760	21,830
賞与引当金	5,887	5,802
販売促進引当金	3,978	4,119
買付契約評価引当金	14,877	6,496
退職給付に係る負債	35,244	31,246
建物及び構築物	26,761	23,597
機械装置及び運搬具	7,666	3,225
ソフトウェア	5,261	4,731
長期前払費用	13,048	11,485
繰越欠損金	319,765	355,256
その他	50,177	49,377
繰延税金資産小計	529,150	535,899
評価性引当額	502,548	515,147
繰延税金資産合計	26,601	20,752

<後略>

(訂正後)

1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
(1)繰延税金資産		
たな卸資産	23,721	18,731
未払費用	22,760	21,830
賞与引当金	5,887	5,802
販売促進引当金	3,978	4,119
買付契約評価引当金	14,877	6,496
退職給付に係る負債	35,244	31,246
建物及び構築物	26,761	23,597
機械装置及び運搬具	7,666	3,225
ソフトウェア	5,261	4,731
長期前払費用	13,048	11,485
繰越欠損金	359,138	323,193
その他	50,177	49,377
繰延税金資産小計	568,523	503,836
評価性引当額	541,922	483,084
繰延税金資産合計	26,601	20,752

<後略>

(セグメント情報等)

【関連情報】

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(訂正前)

(単位:百万円)

日本	中国	その他	合計
656,144	1,117,883	653,243	2,427,271

<後略>

(訂正後)

(単位:百万円)

日本	中国	その他	合計
656,144	1,157,370	613,756	2,427,271

<後略>

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

【注記事項】

(税効果会計関係)

(訂正前)

1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳

(単位:百万円)

	前事業年度 (2017年3月31日)	当事業年度 (2018年3月31日)
(1)繰延税金資産		
たな卸資産	19,378	15,161
未払費用	12,063	12,286
賞与引当金	4,131	3,891
製品保証引当金	3,302	3,476
買付契約評価引当金	14,877	6,496
関係会社事業損失引当金	17,266	17,862
建物	24,184	21,164
機械及び装置	4,327	801
ソフトウェア	5,075	4,480
長期前払費用	13,048	11,485
関係会社株式	10,271	10,815
繰越欠損金	300,960	333,785
その他	9,414	12,347
繰延税金資産小計	438,301	454,056
評価性引当額	438,301	454,056
繰延税金資産合計	-	-

<後略>

(訂正後)

1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳

(単位：百万円)

	前事業年度 (2017年3月31日)	当事業年度 (2018年3月31日)
(1)繰延税金資産		
たな卸資産	19,378	15,161
未払費用	12,063	12,286
賞与引当金	4,131	3,891
製品保証引当金	3,302	3,476
買付契約評価引当金	14,877	6,496
関係会社事業損失引当金	17,266	17,862
建物	24,184	21,164
機械及び装置	4,327	801
ソフトウェア	5,075	4,480
長期前払費用	13,048	11,485
関係会社株式	10,271	10,815
繰越欠損金	<u>340,333</u>	<u>301,722</u>
その他	9,414	12,347
繰延税金資産小計	<u>477,675</u>	<u>421,993</u>
評価性引当額	<u>477,675</u>	<u>421,993</u>
繰延税金資産合計	-	-

< 後略 >

以上